

Q ことも達を放射能汚染から守るための対策を

A ホットスポットの測定除染を進める。学校給食の食材を検査する

清水 睦

問 ことも達を放射能汚染から守るためホットスポットの計測と除染を1日も早く実行すべきではないか。
答 国の基準より厳しい値で保育園、学童保育室、幼稚園、小中学校、公園から測定・除染を順次実施している。
問 測定・除染結果を公表するのか。
答 随時公表していく。

問 学校給食の食材の測定を行うべきではないか。
答 平成24年1月から順番に検査していく。
問 小児のヒブ、肺炎球菌の接種率が10%台と低くなっているが理由は。
答 接種後の死亡例報道が影響していると思われる。
問 こともインフルエンザと高齢者の肺炎球菌に補助を行えないか。
答 任意接種であるということと財政難により現時点では行う予定はない。

問 学校給食の食材の測定を行うべきではないか。
答 平成24年1月から順番に検査していく。

問 小児のヒブ、肺炎球菌の接種率が10%台と低くなっているが理由は。
答 接種後の死亡例報道が影響していると思われる。

問 こともインフルエンザと高齢者の肺炎球菌に補助を行えないか。
答 任意接種であるということと財政難により現時点では行う予定はない。



除染作業

問 昨年9月議会で中学生までの通院医療費無料化が採択された。どうしても拡充が必要だと思いがどうなのか。
答 慎重に研究を進めていく。



問 慎重に研究を進めていく。

Q 安心を担保に！国民健康保険への取り組みは

A 厳しい国保財政状況を議会や市民へ説明していく

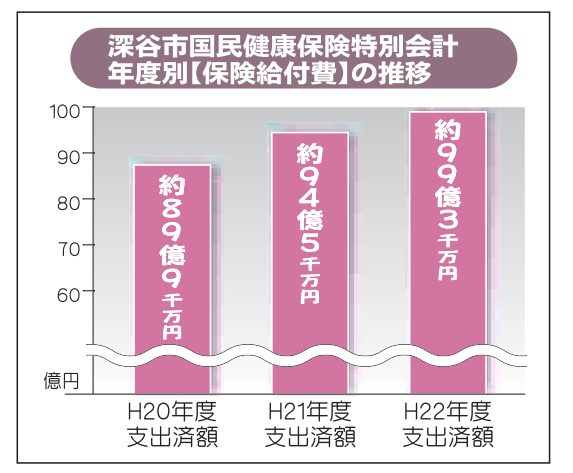
石川 克正

問 現状分析の中から、保険給付の傾向と今後の見込みは。
答 毎年約4億6千万円、率にして約5%増加しており、今後もその傾向が続くと思われる。
問 被保険者の負担割合について、合併からここまでの取り組みは。
答 合併時に不均衡であった課税を均一化し、併せて税率の改正を行った。

問 少年高齢化のスピードとそのインパクトは我々の想像以上のものがあり、議会も責任と覚悟を持ち合わせなければならぬ。主たる議論の場は「国保運営協議会」であるが、議会や市民との対話もスケジュール化するべきでは。
答 国保の現状を知っていたら、議論していくべきところは議論をし見定めていくことが重要である。議会からの意見も聞きながら課題に向けて取り組んでいく。

〈議会だより〉はホームページでも見られます。市のホームページを開き、「深谷市議会」、「市議会だより」(PDF版)の順にクリックしてください。創刊号から今号までご覧いただけます。〈

問 国は市町村国保の財政安定化を図るため、都道府県単位による広域化を推進している。
問 負担割合については今後、最大の論点と考えるが。
答 一般会計から国保会計への多額の法定外繰り入れを減少させるためには国民健康保険税の向上が必要であり、負担割合については慎重に検討していく。



Q 深谷市瀬山正福寺信号機は改善が喫緊の急務

A 粘り強く働きかけていく

永田 勝彦

問 瀬山正福寺の交差点は、死亡事故6件、負傷・物損事故が絶えない。車両信号機の早期設置を求める。
答 危険。所掌の公安委員会、所轄の寄居警察署へ粘り強く要望を行う。

問 事務所は知事の方針とそこをきたし双方向である。
答 深谷市は環境美化に努めている。引き続きご協力を賜りたい。



瀬山正福寺信号機

問 1市1商工会の考えのもと、4商工会は合併を討議。しかし岡部商工会は一方的に「信頼関係が損なわれた」により弁明もなくあえなく離脱。今回の合併申し込みは会長ならびに理事諸氏、岡部商工会員の合併を遂げたいという総意を酌み不可逆か。
答 市は大局に立ち成すことを願う。

問 吉野川石斑魚をの会、近隣住民、足かけ9力年の労苦に上田清司知事より感謝状をいただく。しかし本年以降業者あて発注とのこと。熊谷県土整備

問 投資総額5億円超の施設、年次経費も多額、13年間貸し付け、平成22年までの未納額およそ1億円。深谷市を愚弄している。即刻返還させるべし。使用料金納付の公平性市民感情を考慮、しっかり担うこと。議員諸氏は市の方針を重視。存分な支援指示の覚悟。
答 使用料未納分納付を優先し、時効の中断や連帯保証の措置を講ずる。

Q 深谷オーキッドファームへの土地・建物貸し付け対応

A 一定条件・経営改善計画の上、慎重に協議・再契約に

加藤 温子

問 平成11年、土地3373坪と建物は温室・管理棟・資材庫・工作物(17種類で10式58台2基2張)・備品(22種類135品)を貸し付け、22年度末未納額・違約金合計9468万円。23〜30年までの徴収予定額は1億4602万円。23年度末で清算の上、今後を検討すべきと思うが、市の方針は。
答 未納金納付を第一に考え、法人と交渉。内部で詰めながら再契約したい。

問 管理棟の浄化槽・余熱利用の配管修繕で660万円。毎年60万円見込む。
問 耐用年数と補助金返還の関係は。
答 耐用年数は15年、12年経過。国庫補助返還は5700万円と試算。ただし販売拠点のグリーンパークと一体的。生産拠点の温室だけ返還はできない。
問 蘭でなくてはダメなのか。
答 蘭生産施設で建設だが転用は可能。



深谷オーキッドファーム

問 補助金見直しで「団体等の維持、存続のための運営費補助はしない」と廃止。一方、観光協会運営費補助は給料・賃金・福利厚生・各種税金等、880万円を支出。事業費補助では謝礼的支出もある。運営費とは何か。
答 産業・観光振興に寄与、事業を実施するための人件費で事業補助である。
問 公民館等施設使用料徴収に改善を。
答 平日は午後8時。土、日は午後5時15分まで申請、使用料納入受付する。
問 高校生以下の使用料徴収は廃止を。
答 廃止は考えていないが、空きグラウンド等の個人利用環境は図りたい。